

各 位

会社名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
 (JASDAQ・コード番号2498)
 問合せ先 取締役統括本部長 森田 信彦
 TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

日本最大級の商業リゾート施設『VISON [ヴィソン]』がグランドオープン ～民間施設直結スマートインターチェンジを併設した大規模開発事業に参画～

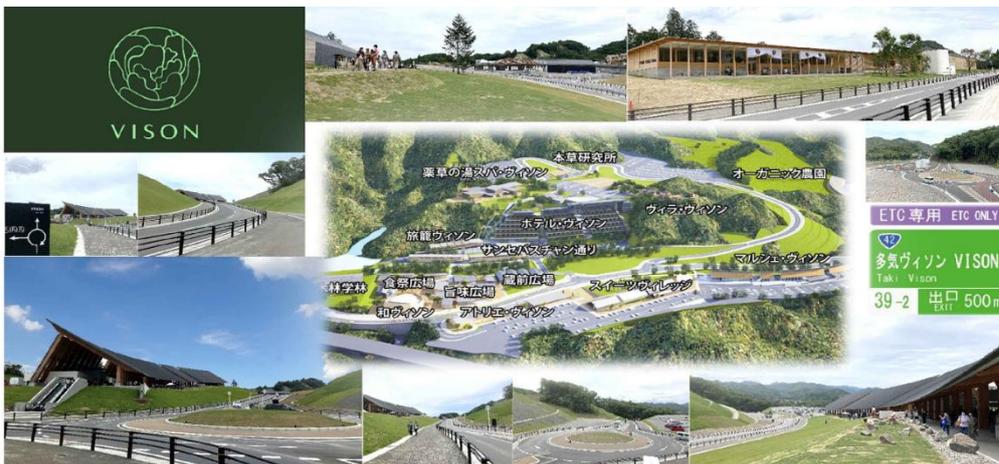
当社グループの基幹会社である(株)オリエンタルコンサルタンツ(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎 秀則)がプロジェクトに参画した『VISON [ヴィソン]』は約115ヘクタール(東京ディズニーランド2個分)の広さの敷地に、豊かな山海の幸に恵まれた癒・食・知を体験できる日本最大級の商業リゾート施設として、2021年7月20日にグランドオープンを迎えました。

同社は、2014年から本プロジェクトに参画し、施設全体の造成基本計画・設計、開発許可手続き、交通計画、道路設計に係りました。今後も、『VISON』を拠点とした三重広域連携スーパーシティ構想に参画し、地域の社会課題の解決に継続的に取り組み、更なる地域貢献を目指します。

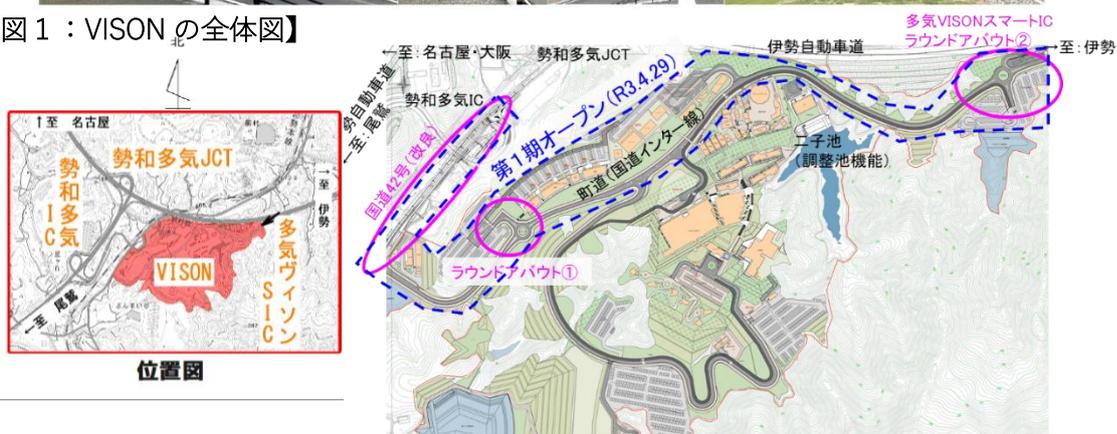
1. 公共交通基盤インフラと融合させた民間開発事業の実施

同社は、基本計画の段階から、集客力の向上と施設内交通処理の円滑化を図るため、スマートインターチェンジの直結、施設内公共道路(多気町道)の整備、町道内へのラウンドアバウト導入、国道42号との接続検討、施設内駐車場配置計画等、インフラ整備全般に関するコンサルティングを行いました。

【写真1：VISONの施設整備状況】



【図1：VISONの全体図】



位置図

2. 民間施設直結スマートインターチェンジとラウンドアバウトの計画・設計

『VISON』は、施設へのアクセス強化、広域的な観光連携と地域観光の強化、防災力の強化を目的に、全国で初めて民間施設直結スマートインターチェンジの連結許可を受け、2021年4月29日に多気ヴィソンスmart ICとして開通しました。

同社は、このスマートインターチェンジの計画、設計から連結許可申請手続きを実施しました。また、接続道路となる町道には、施設内の速度抑制、安全確保、利便性向上の観点から、2つのラウンドアバウトを計画・設計しました。

【写真2：多気ヴィソンスmartインターチェンジとラウンドアバウト（2箇所）の整備状況】



3. 施設内交通需要マネジメントと新世代の自動運転モビリティ専用路の整備

『VISON』では、広域な施設内を自由に周遊できる新たな移動手段として、自動運転による場内小型モビリティの活用を進めています。

同社は、この自動運転モビリティ運用の実現に向け、車道・歩道と独立した場内主要拠点間を結ぶモビリティ専用路の計画・設計を行いました。

【写真3：自動運転モビリティ専用路の整備】



4. 三重広域連携スーパーシティ構想への参画

同社は、多気町、大台町、明和町、度会町、大紀町、紀北町の6町が共同で取り組む「三重広域連携スーパーシティ構想」に参画しています。この取り組みは6町が、『VISON』を拠点に、これら地域に共通する課題解決のために広域連携を行うものです。今後、自治体と企業が一体となって、AI・ビッグデータなどの最先端技術を活用し、地域医療、モビリティ、観光振興、エネルギー等地域の社会課題の解決を目指します。

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL:<https://www.oriconsul.com/>
統括本部 宮内、丸山